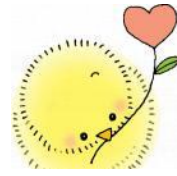


3年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年1月15日(金) No.42



未来のための誕生学<感想より>

～いのちと性についての学び～[男女共生学習]

昨年暮れの12月21日(月)、未来のための誕生学の講演がありました。講演を聞いたあとの感想を紹介します。

<印象に残った話>

- いのちのつながり ・ヒトのいのちのはじまりは、約0.1mmの大きさということ
- 赤ちゃんがうまれてくる時のこと
- せっかく妊娠したのに流産した人のはなし
- いのちのはじまりは、大切にしないといけないこと



<話を聞いて感じたこと>

◇ 自分が生まれてきたことは、きせきに近いことなんだと改めて思った。

◇ いのちの大切さについて学んだ。

◇ すごく良い経験になった。自分の行動には責任をもって、無責任なことはするべきではないと改めて思った。

◇ 自分は約74億人という数の中の「たった1人」ということに嬉しかったし、驚いた。

◇ ネットや友だちから聞いたことある話やったけど、しっかりした情報を手に入れることが大切なんやなと思った。

◇ 1人ひとりのいのちは、お母さんががんばって産んでくれたいのちだから、とてもたいせつ。

◇ 人は1人では何もできず、人と人とが協力し合うことで何かが生まれるのだなとわかった。



◇ 将来子どもはほしいけど、きちんと育てられる環境をつくってから考えたい。

◇ 赤ちゃんを産むのはとてもたいへんだけど、女性は1つのいのちを産むためにがんばっていた。



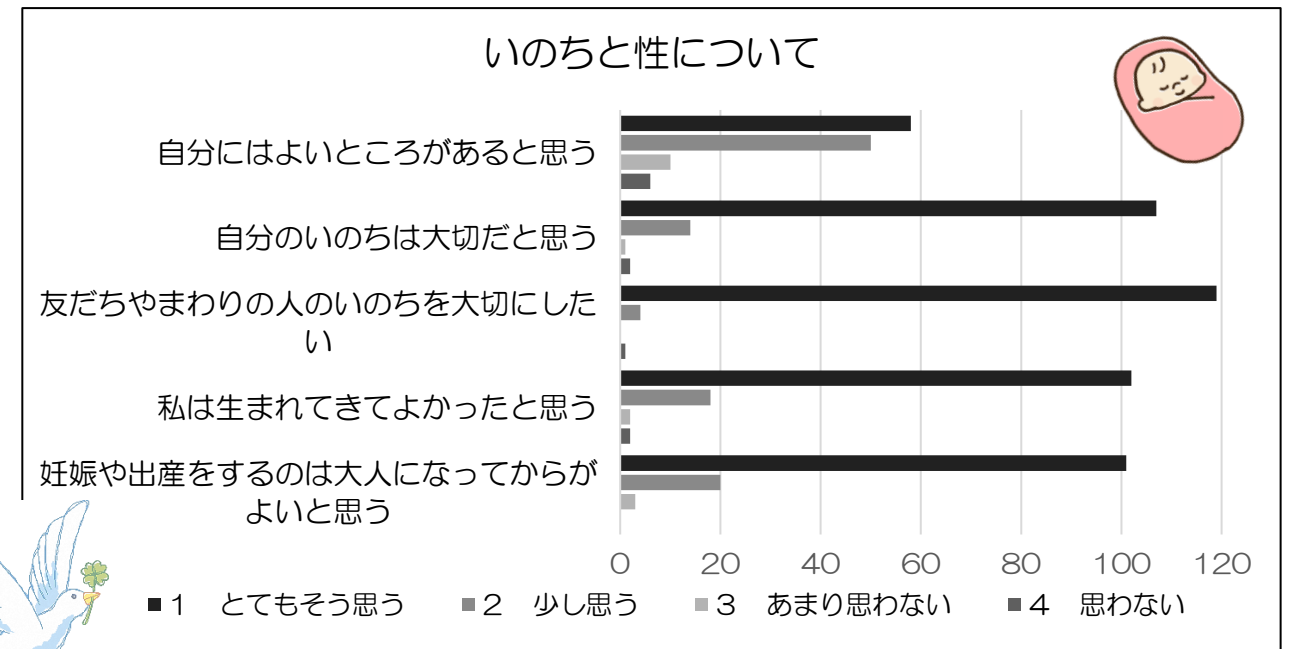
◇ SNSの使い方に気をつけようと思わされた。

◇ 自分は今、なんとなく生きているけれど、実はまわりの力で生きているんだなとわかって感動した。



◇ とても大切な話だと思った。心に留めておきたいと思う。

● 講習のあと、学年でいのちと性についてのアンケートをした結果です。



<最後に・・・>

○ とてもわかりやすいDVDも用意していただき、改めて命の大事さも知れて良い機会だった。

○ とても身近にいのちの大切さを感じた。将来、自分も同じ境遇にあうことを考えると少し覚悟した。

○ いのちのつながりを改めて知ることができて、いのちの大切さを真剣に考えていけないといけないなと思った。

○ 中学生のうちからちゃんとした知識をつけておくことが大切だとわかった。

○ 決していのちのことを軽く考えてはならないと思った。

